

# 4つの基本目標を推進し 持続可能な自立したまちを 築いていきます

次世代を見据えた二本松市づくりを進め、子どもからお年寄りまで、市民一人一人が夢と希望を持ち、二本松市に「生まれ」「育って」「住んで」本当に良かったと思えるようなまちを実現していきます。

凡例	
新	新規事業
継新	継続新規事業
継拡	継続拡充事業
継	継続事業
見	見直し事業

**目標1**  
子どもや若者の  
未来を創るまち  
子どもを産み育てやすいまちづくり

## 妊婦健康診査事業 継拡

出産までの15回分の妊婦健診と産後1カ月健診の費用を助成する他、産後1カ月健診に産後うつ発見のための質問票を追加します。

## 出産時交通費助成事業 継

出産時と退院時のタクシー利用料金の助成を行います。

## 不妊治療費助成事業 継拡

希望しながら妊娠できない夫婦に対し、今までの特定不妊治療費助成の他、一般不妊治療に対する費用の一部も助成します。

## 産後テイクケア 継

出産後間もない母親の身体的休息やリフレッシュを目的に、テイクケア事業を行います。

## 産科医師確保事業 新

市内の産科・小児科医を確保するため、市内医療機関に勤務する医師に、研究費として月額30万円を助成する他、将来市内医療機関で勤務する意思のある医学生に、修学資金(学費・生活費相当額)を助成します。

## 子育て世代包括支援センター 運営事業 新

妊娠期から子育て期にわたる育児や健康等に関する相談など、切れ目のない支援体制を実施するため、安達保健福祉センター内に「子育て世代包括支援センター」を開設します。

## 保育料減免等 継

保育所や認定こども園、幼稚園の保育料を減免・助成します。

## 待機児童解消対策事業 新

市内に設置予定の私立保育園新築整備事業に、整備補助金を交付します。

## 保育士宿舎借り上げ支援事業 新

私立保育所等の設置者が、市内で借り上げる保育士の宿舎の費用を助成します。

## 延長保育促進事業 継拡

これまでの私立認可保育所等の他、私立認定こども園に対しても、延長保育事業に対して助成します。

## 子育て支援センター運営事業 継拡

これまで市立保育園等で実施していた、育児不安等の相談や支援、育児セミナー開催などを、私立認定こども園内にある子育て支援センターで実施する場合に、その運営費の補助を行います。

## 学童保育事業 継拡

これまでの学童保育施設に加え、油井幼稚園内に新たに油井第3学童保育所を開設します。

↑





## 学校と家庭、地域と連携した 子どもの教育環境整備

### 高等学校通学費助成 継

最寄りの駅または学校までの道のりが10キロメートル以上ある生徒の保護者に対し、通学費の一部を支給します。

### 元気な児童生徒育成支援事業 継

小学校4・5・6年生および中学1年生を対象に、冬季スキー体験教室を実施します。

### 教育支援センター管理運営事業 継

教育相談や適応指導教室等による教育の充実を図るため、教育支援センターの管理運営を行います。

## 若者の定住促進

### 定住促進住宅取得支援事業 見

これまでは、市内定住者および市外移住者で、住宅を新築または新築された住宅を購入し、一定の要件を満たした方に奨励金を支給していましたが、市内業者を利用した場合のみ(県外からの移住者は除く)とする要件を追加します。

### 新婚世帯定住促進事業 見

これまでは、市内の民間賃貸住宅に新たに入居する方で、結婚1年以内で夫婦のどちらかが40歳未満の新婚世帯に家賃助成を行ってきましたが、1年以上居住する要件

を追加します。

### 3世代同居住宅改修支援事業 見

これまでは、新婚3年以内等の条件があったこの事業ですが、条件を緩和し、新婚世帯に限らず、3世代同居のために住宅改修を行う方全てを対象に、改修費の一部を助成します。

### 移住者空き家改修費等補助金 継

移住者の空き家改修等に対して助成し、移住者の支援を行います。

### 大卒者等定住促進奨励金 新

U・I・Jターンを推進するため、奨励金を利用した大卒者等が市内に就職して定住する場合、1人当たり30万円を上限に支給します(詳細は13ページ参照)。

### 来てにほんまつ住宅取得支援事業 継

県外から市内に移住し住宅を取得する方を対象に、市から70万円、県から70万円の合計140万円を補助します。さらに新婚世帯や子育て世帯等には上乘せがあり、最大で200万円まで補助します。

## 暮らしやすさを高める

### 二本松駅南地区整備事業 継

二本松駅南口広場の整備と、広場から向原上竹線に通じる道路の整備を進めます。

### 杉田駅周辺整備事業 継

杉田駅前、長命地区におけるまち

づくり関連事業を進めます。

### 安達駅西地区整備事業 継

安達駅東地区と西地区の均衡ある発展を図り、魅力あるまちの形成と、良好な居住環境の整備を進めます。

### 市宮住宅建て替え事業 継

茶園団地建て替え事業の継続事業で、住宅の建て替え・解体および集会所の解体・建て替えを行います。

### 長命工業団地造成事業 継

長命工業団地を造成するため、用地取得等を行います。

## 目標2 郷土愛にあふれ 活力と賑わいのあるまち

### 観光・交流事業等

### 日本一の桜の郷二本松推進事業 継 拡

これまで行ってきた桜の名所づくりに加え、桜苗木の配布を行います。平成31年度には二本松市で全国さくらシンポジウムが開催されることから、そのPR活動等を行います。

### インバウンド誘客促進事業 継

外国人のモニター行動分析や外国語版ガイドブック作成、WiFi i(ワイファイ)環境向上など、外国人観光客の受け入れ態勢強化を図ります。



**戊辰150年事業新**

戊辰戦争終結から150年を迎える今年、二本松少年隊顕彰事業の他、二本松市の歴史・文化を発信する映像番組等の作成、戊辰の役シンポジウムなどを行います。

**スカイピアあだたら運営事業 継新**

4月より、スカイピアあだたら敷地内にアクティブパークがオープンすることから、それに合わせて用具の購入や駐車場修繕等を行います。

**二本松城跡総合整備事業 継**

二本松城跡前に市の歴史・文化・観光の拠点施設を整備するため、今年度は施設の新築工事に着手する予定です。

**安達ヶ原ふるさと村公園整備事業 新**

子育て世代をはじめ、市内外の多くの方が楽しめる公園にするため、河川敷公園や散策路などの整備を行います。

**大山忠作美術館特別企画展の開催 新**

平成31年度に特別企画展(仮称・新五星山展)を開催するに当たり、今年度はその準備を行います。

**朝河貫一博士没後70年事業 新**

博士の没後70年に当たり、博士の功績を称える顕彰事業を実施します。

**商工業振興事業**

**店舗等施設整備事業補助 継**

店舗等の改修および店舗と一体と

なつて機能する備品の購入に対し、補助を行います。またホームページ開設や商品開発、販路拡大などにかかる経費に対しても補助を行います。企業育成と創業支援による雇用創出、経済活性化 継

創業者への空き店舗活用補助や融資資金利子補給補助、さらには市内企業の人材育成に対する補助を行います。また自ら起業を志す方を対象に、商工会議所や商工会、市内金融機関が行う相談会などへの補助も行います。

**中心市街地活性化推進および賑わいづくり推進事業 継**

中心市街地を活性化させるため、自主的かつ実践的な活動を行う商業者組織等に補助を行います。また、市内各地域の賑わいを創出するイベントを行う商店会等に対しても、補助を行います。

**農業担い手育成等**

**地域担い手育成総合支援事業 継新**

これまでの認定農業者育成事業に加え、農業機械(コンバイン)の保守等にかかる費用のうち、1台当たり4万円を補助します。

**農業6次産業化推進事業 継新**

これまで行ってきた、二本松市産農産物のブランド化推進に対する補助に加え、新たに6次産業化の

ための加工機械、商品PR経費に対しても補助を行います。

**新規就農者支援事業 継**

若者の就農に対し給付金を支給し、新規就農者相談会なども行います。

**特性を活かした地域づくり**

**(仮称)二本松未来戦略会議の設置 新**

50年後、100年後の将来の礎を築くために必要となる施策の企画・立案の提言等をいただくため、市内外の有識者に幅広く人材を求め、(仮称)二本松未来戦略会議を設置します。

**地域おこし協力隊員 継**

地域おこしのため、三大都市圏から協力隊員を募集し、地域おこしを推進していきます。

**集落支援員 継拓**

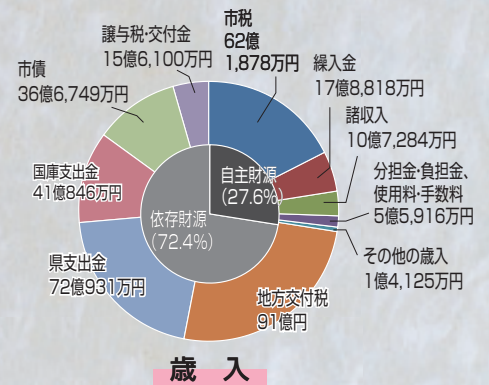
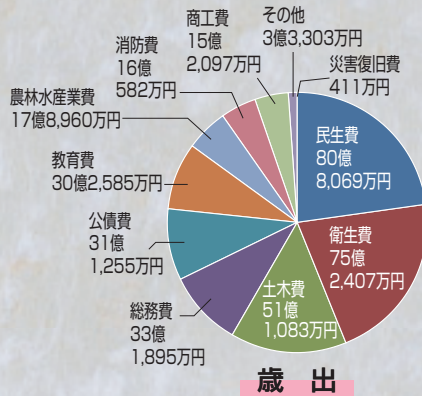
地域内の諸問題の解決や地域資源を活用した地域づくりを行う支援員を、これまで岩代・東和地域に配置していましたが、新たに安達地域にも配置します。

**市民との協働による地域づくり推進事業 見**

地域住民の安全安心度の向上のため、「安全安心で住みよいまちづくり枠」を創設し、共同利用する施設等の修繕経費等にも充てることのできるようになります。

平成30年度当初予算  
一般会計の予算総額は  
**354億2,646万7千円**

平成30年度の一般会計当初予算額は、除染対策事業費が大幅に減額となったことから、前年度対比で18億6,649万5千円、率にして5.0%の減となりました。目的別の予算内訳は右の円グラフのとおりです。



目標3

いつまでも元気で  
生きがいのもてるまち

健康寿命延伸・生涯学習環境整備

予防接種事業 継

麻疹や風疹、日本脳炎などの定期接種の他、妊婦や中学生までの子ども、高齢者を対象としたインフルエンザ予防接種などの費用を助成します。

生活習慣病予防事業 継

乳がんや大腸がんなどの各種健診をはじめ、生活習慣病予防や禁煙教室などの健康教育や健康相談、人間ドック検診などを推進します。

健康マイレージ関連事業 継

福島県が実施する健康マイレージ事業（ふくしま健民パスポート事業）および、国保被保険者に対する国保健康マイレージ事業を推進します。

介護予防普及啓発事業 継

介護予防の基本的な知識の普及啓発を行う他、「いきいき百歳体操」の普及啓発や、屋内プールを活用した水中運動教室等を実施し、高齢者の健康維持を図ります。

市民プール管理運営経費 継

年間を通して楽しく運動ができる機会を確保し、健康づくりの拠点として、幅広い年代に利用促進を図り、市民の健康づくりや体力向

上を目指します。

岩代公民館宿泊施設整備事業 継

岩代公民館の宿泊施設化整備に向けて、実施設計を行います。

カントリーパークとうわ

テニスコート照明設備工事 継

カントリーパークテニスコートに、ナイター照明設備を設置します。

目標4

助け合い、支え合い、  
安全に安心して暮らせるまち

高齢者や障がい者への  
サービスの充実

温泉等利用健康増進事業 継

高齢者の健康増進や閉じこもりの解消を図るため、温泉施設等を利用する費用の一部を助成します。

防災・減災

防災行政情報配信システムの整備 継

平成29年度と平成30年度の2カ年事業で行っている事業です。今年度は防災無線屋外スピーカー設置工事などを行います。

放射能除染・健康管理対策

放射能除染事業 継

除染廃棄物の仮置き場撤去および

移送業務を行います。

ホールボディカウンターによる  
内部被ばく線量測定事業 継

内部被ばく線量を測定し、データ分析などを行います。

ガラスバッチによる  
積算放射線量調査事業 継

乳幼児から20歳以下の方には全員に配布し、データ分析などを行います。

水田原発事故対策事業 継

水稲吸収抑制対策や、水田の土壌調査などを行います。

米全袋検査事業 継

安全安心なコメの生産を確保するため、地域農業再生協議会が実施する全袋検査事業を支援します。

畜産原発事故対策事業 継

草地の土壌調査や保全管理、牧草吸収抑制対策などを実施します。

ふくしま森林再生事業 継

森林の有する多面的機能を保持しながら、放射性物質の低減および拡散防止を図り、森林を再生させます。

ため池等放射性物質対策事業 継

農業用ため池の放射性物質による汚染状況を調査し、農地等への流入防止や、ため池管理上の支障等を低減していきます。

道路等側溝堆積物撤去事業 新

道路側溝等の堆積物撤去処理を行います。